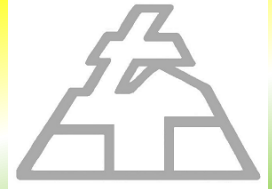


大麻東小



電話 011-386-5361 FAX 011-386-5362
HP アドレス <https://www2.ebetsu-city.ed.jp/oasahigashi-es/>

令和7年2月25日
第12号

ふわふわ言葉とチクチク言葉

教頭 水元 康公

“ふわふわ言葉”と“チクチク言葉”という表現を聞いたことはありますか？言葉づかいについて考える学習で使われる言葉の一つで、“あったか言葉”と“トゲトゲ言葉”といった言い方もするようです。以下の例のように、前者は対話者双方の心をやさしく包み込み、後者は言われた人の心を傷つけてしまうことがあるような、言葉や言い回しのことを指します。

ふわふわ言葉
頑張ったね / いいね
ありがとう / すごい
よかったね

チクチク言葉
バカじゃない
ヘンなの / ダメ
終わってるね …

日常生活を過ごす上で、会話は不可欠であり、子どもたちの発達段階とともに抽象的な語彙がどんどん広がっていきます。語彙の獲得は、社会生活を営む上でとても大切なコミュニケーションツールとしてとても重要で、小学生時代にもたくさんの語彙に触れる機会があります。言葉を学ぶのは国語の授業だけではなくありません。他の教科学習でもそうですし、日常生活上の会話や、テレビ視聴を通じた流行語などからもどんどん新たな言葉が生まれています。そう考えると、言葉を獲得していく中で、きれいな言葉もあれば、逆にそうでない言葉も当然耳に入ってきます。

特に心配なのは、テレビや動画視聴を通じた言葉です。それは、現実世界とは別次元のエンターテイメントの中だけの話と切り分けて言葉を使い分けることができればいいのですが、インターネット動画サイトは、テレビの世界のような舞台セットやスタジオの中での映像ではなく、実際に私たちも足を運ぶことができるような実際の街中での撮影動画もあり、現実世界との境界がどんどん曖昧に感じられるようになってきたのではないかと思います。

当然、“ふわふわ言葉”を使った方が人間関係は良好になることは、誰しもがわかっていることですが、ついつい口をついて出てしまうこともあります。嫌なことがあった時・自分の思い通りにいかなかった時・自分の気持ちを理解してもらえなかった時・気持ちにゆとりがない時などに“チクチク言葉”が見え隠れすることが多いようです。言っている側は、さほど強い悪意は持っていないなくても、言われる側は大きく傷つくことがあります。問題は、日常会話の中に“チクチク言葉”が溶け込んでしまうような言語環境です。0になるのが理想ではありますが、その為に言葉狩りをするわけにもいきません。また、言葉選びという観点では対話だけでなく、ネット環境下のテキストコミュニケーションでも、返信する前に“相手はどう受け止めるかな？”とひと呼吸おいて考える習慣を意識したいものですね。既読スルー・即リプといった文化も理解できますが、一度発した言葉は戻せないということを理解し、言葉を選ぶ配慮が必要です。

言葉を選ぶ時間は、それだけ相手のことを想う時間でもあるのです。そうした、優しい言葉があふれる学校になるよう、子どもたちの言語環境を育てる模範の一つである私たち身近な大人も言葉選びに気を付けていきたいものですね。

令和6年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和7年1月28日
江別市立大麻東小学校

1 本年度の重点目標

「夢を持ち 夢をはぐくみ、自らの未来を切り拓く子どもの育成」

～一人一人が輝く東っ子～

- 1, かんがえ つたえあう 子 (知性を磨き表現する子)
- 2, おもいやりのある 子 (優しい心で協働できる子)
- 3, すこやかな 子 (自己実現に向けて心身を鍛える子)

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
経営方針の重点	学校は、保護者や地域の願いに耳を傾け、期待に応えようと教育活動を工夫していますか	A	学校運営委員の皆様はじめ地域の関係機関との連携を深めながら、保護者だけでなく地域にとっての学校の在り方について、ニーズを踏まえながら学校運営に生かしていく。地域と連携・協働した事業などについても、新たな開催方法などを模索しながら再開してきている。	A	A
	学校は、各種通信やホームページを活用し、家庭や地域社会に向けて、教育方針および今年度の重点などの情報発信を適切におこなっていますか	A	学校・学年・学級便りなど各種通信の発行や、ホームページ掲載・メール配信等、学校・児童の様子を引き続ききめ細やかに発信していく。不審者情報や臨時休校対応など緊急性の高い内容も含まれるため、保護者だけでなく地域や関係機関の皆様にもメール登録を呼びかけ、配信を有効活用していく。自治会回覧文書については、地域に皆様のご協力をいただきながら適時的に回覧いただいた。各種行事への参加呼びかけなどについても積極的な情報発信に努める。	A	A
	学校は、子ども一人一人のよさを生かし、豊かなふれあいを大切に学年・学級づくりを行っていますか	A	子どもたちの創意ある活動が委員会活動などで多く見られた。児童の自主性を引き出しつつ、子どもたちに考え行動させる中で、成就感と自己有用感を高めることにつながっていた。学年学級組織においても、自分自身の足場があるという所属感を保証していけるよう支持的風土を基にした経営に努めていく。また、担任が一人で抱え込まず複数体制で教育相談・支援体制を構築していく。	A	A
教育課程・学習指導	学校は、学力の定着を図るためにタブレット活用や授業づくりの工夫を進めていますか	A	タブレットを活用した授業改善については、職員の指導スキルの向上とともに、効果が出始めている。児童のタブレット利用についても、デジタルドリルや学習アプリを活用した学習が進められている。家庭持ち帰り時のルールやデジタルとアナログの割合など、一層運用を進める中での確認事項について検討していく。	A	B
	学校は、豊かな心を育むために、体験的な活動を重視した教育活動を行っていますか	A	江別市による出前授業や専門的知見を持つ講師派遣事業、施設見学や体験学習など、ホンモノに触れさせながら子供たち自身が感じ考える場の創造に努めてきた。地域教材を積極的に活用し、地域愛着を育むことができるよう、教育活動を工夫していく。	A	A
	学校で進めている家庭学習の習慣化や計算・漢字一斉テストの実施など自ら学ぶ姿勢を身につけさせる取組は適切ですか	A	年度初めの「家庭学習の手引き」を配付や家庭学習強化週間の取組など様々工夫しているが、習慣化という面で取り組みに偏りやむらがある課題が見られる。放課後の生活リズムの多様化により、家庭学習・宿題の在り方についても様々な意見があり、質・量ともに検討していく。漢字・計算一斉テストについては、学習の基礎基本の一端と捉えており、ねらいについて十分な説明を継続していく。	A	A

生徒指導	学校は、いじめ〇に向けて、子どもたちの悩みや問題に適切に関わっていますか	B	教職員の報告・連絡・相談の徹底を図り、組織的・機動的な対応を心がけ、いじめの未然防止・早期対応に努める。問題行動などへの迅速・適切な情報共有・初期対応を行い、早期解決に向けチームで解決にあたる。また、関係各機関と連携し教育相談体制を整え保護者や児童の困り感の解消に努めていく。	A	B
	学校は、あいさつや言葉遣い、生活リズムなど、基本的な生活習慣が身に付く指導を行っていますか	A	今年度も児童会呼びかけによる、朝の挨拶運動を継続し、中学校区内でリモートによる活動も実施された。気持ちよいあいさつができる児童が増えてはきているものの、まだまだ声が出ない児童も一定程度見られ、習慣化していけるよう粘り強く取組を継続していく。	A	A
道徳指導	学校は、生命を大切に育つ心を育て、社会的なルールを守るような教育活動を行っていますか	A	全教育活動を通じ、生命や尊厳・個性の尊重なども含めた人権意識を醸成していけるよう、学年の発達段階に応じ教育活動を積み上げていく。とりわけ、道徳授業において、教材の工夫や話し合いの設定など、考え議論する授業を目指し、周りの人々と協力してより良い生活を送ろうとする気持ちや規範意識を育てていく。	A	A
健康安全教育	学校は、食育や体力づくりの指導を通して、健康なからだづくりを進めていますか	A	栄養教諭による食に関する指導や給食だよりなどを活用し、給食や食生活に関心をもたせる。外遊びや体育館遊びを奨励するとともに、日常的な体力づくりを継続する。また、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果分析をもとに、体育の授業改善に生かしていく。縄跳び元気アップチャレンジに、全学年が登録し取り組んでいる。	A	A
	学校は、子どもの安全に配慮し、事故の未然防止の為に安全教育を進めていますか	A	交通指導員による交通安全教室を継続し、交通安全教育を進める。「保護者引き渡し」「避難経路の見直し」を今年度実践し、実行性のある実施訓練を進める。アレルギー対応・熱中症対応などにかかる研修も年度初めに実施していくよう計画する。	A	A
小中一貫教育	大麻東中校区の小中一貫教育の取組により、中学校進学への目標や期待感へと繋がっていますか	B	大麻東中学校・大麻泉小学校との合同会議（3回実施）を行い全職員に「目標の共有化」がなされている。各部による取組も定着し、取組の日常化が図られつつある。一方で、保護者や地域の皆様への情報発信がまだまだ不十分で、期待される効果や現在の取組状況などを適時的に発信していく。	A	A
今日的な教育課題	学校は、一人一人のニーズに配慮した特別支援教育を適切に行っていますか	A	特別支援教育コーディネーターを中心に、教育支援委員会を開き、支援が必要な児童について情報共有及び支援の在り方について検討した。個別の教育指導計画を作成し、短期・中期・長期目標を見据え、見通しを持って指導・評価を行う。	A	A

【達成状況及び改善の方策に関する学校関係者評価委員の意見】

- タブレット学習の浸透具合には驚かされる。ただ、タブレット利用に偏重しすぎることへの心配や使い方のルールなど今後も学校と家庭の連携が必要になるだろう。
- 小中一貫教育の意図やその効果については、まだまだ十分浸透してきたとは言えない。今後効果が出てくるものもあるだろうが、隣接校区の見学体制の整備や部活を希望していない児童への手立てなど今後も工夫・改善を図ってほしい。
- いじめの認知件数やその基準、不登校傾向の児童の現状など参考になった。組織的な対応・個別な対応が求められているので、学校現場にもっと対応できるスタッフが増えるとよいのではないかと思います。



【評点】 A：よい B：おおむねよい C：ややよくない D：よくない

3月行事予定

📖; 図書館司書

ABC; ALT

🗨️; 月曜お話し会

F🦷; フッ化物洗口

🧠; 心の教室相談員

♡; スクールカウンセラー

💻; ICT サポーター

日	曜	予定	校内行事	校外行事・PTA行事等	来校者	給食	清掃
1	土						
2	日						
3	月				🗨️	○	○
4	火		6年生を送る会		ABC🧠	○	昼
5	水	F🦷	通) 教育相談	P) 役員会⑫		○	簡単
6	木					○	簡単
7	金	あさ参	3~6年5時間授業、3~6年図書貸出終了、あさがお参観日、通) にじ発行		ABC🧠	○	○
8	土		ゆめのみ保育園卒園式P貸与				
9	日						
10	月		駐車場除雪 (3/10~12)		🗨️	○	○
11	火				ABC🧠♡	○	昼
12	水	F🦷	通) 教育相談		📖💻	○	簡単
13	木			中学校卒業式		○	簡単
14	金		3~6年5時間授業		ABC🧠	○	○
15	土						
16	日						
17	月				🗨️	○	○
18	火		4、6年5時間授業、卒) 前日準備; 5年、通) 指導終了日		ABC	○	簡単
19	水	🧠	第56回卒業証書授与式(4~6年)			×	×
20	木	🧠	春分の日				
21	金		3~5年5時間授業	P) 役員会⑬	🧠	○	○
22	土						
23	日						
24	月	修了式 離任式	3時間授業(給食なし)、修了式・離任式		💻	×	×
25	火		年度末休業(~31日)				
26	水						
27	木						
28	金						
29	土						
30	日						
31	月						

2月の生活目標

一年間をふりかえろう

- 自分の成長を見つめよう
- お世話になった人に感謝の気持ちをあらわそう
- 学校のすみずみをきれいにしよう
- 一年間の給食をふりかえろう



相談日(=♡)とは、心の教室相談員 内藤先生の来校日のことです。

相談については、教頭・特別支援Coまでお問い合わせ下さい。